

平成二十六年年度 一般社団法人日本庭園協会定期総会開く 平成二十六年三月二十日 東京・明治神宮 文化館

一般社団法人日本庭園協会は、平成二十六年三月二十日(木)午後一時から東京・代々木の明治神宮文化館で、午前の評議員会に続き開催した。

〔評議員会〕 午前十一時。楠の間

評議員 42名中、出席 42名(委任状出席 20名)で、定款第二十一条より、成立。金子直作会長が挨拶に続き議長として議事進行。第一号議案「平成二十五年事業報告、収支決算、会計監査報告」、第二号議案「平成二十六年事業計画、収支予算説明」、第三号議案「一般社団法人移行申請完了報告」、第四号議案「役員改正の件」、第五号議案「東日本大震災復興記念庭園築庭事業の件」以上は、総会において一括審議を諮るという事で可決。

〔総会〕 午後一時。椎の間

司会 柴田正文常務理事
正会員 505名中 出席者 260名(委任状出席 178名)で、定款第二十一条により成立。大平副会長

の開会の辞、金子会長の挨拶、龍居名誉会長の挨拶の後、会長が議長席に着き議事録作成者に望月敬生常務理事、議事録署名者に前川富士子理事、高橋良仁理事を指名、議事にはいる。

○第一号議案「平成二十五年事業報告、収支報告、会計監査報告の件」

事業報告 廣瀬慶寛常務理事
決算報告 高橋康夫常務理事
監査報告 野村脩監事

1 現状(平成26年2月24日現在)
① 事務所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田一―六―三フェリオ 西早稲田 301号

TEL&FAX 03-3204-0595
URL <http://nitteikyoku.org/>
E-Mail gsj20@m7.dion.ne.jp

② 会員数 正会員 505名(10名増) 特別会員/名誉会員 11名(1名減) 維持会員 4社(土0) 賛助会員 0名(9名減) 定款変更により正会員、
総会員数 520名(1名社増)

※カッコ内の数字は前年比
③ 本部委員会および特別委員会(カッコ内は委員長)

本部委員会/総務委員会(望月敬生)
財務委員会(高橋康夫) 広報委員会(柴田正文) 技術委員会(廣瀬慶寛)

鑑賞研究委員会(高梨節子) 国際活動委員会(三橋一夫) 特別委員会/文化財指定庭園調査委員会(金子直作) 日本庭園協会賞選考委員会(金子直作)

③ 支部(カッコ内は、支部長)

北海道南支部(坂勝) 宮城県支部(菊地正樹) 茨城県支部(飛田幸男)
栃木県支部(新藤志延) 埼玉県支部(野村光宏) 千葉県支部(加藤新一郎) 東京都支部(上野周三) 神奈川県支部(本川勇) 新潟県支部(伊藤春男) 石川県支部(武部外喜寛) 静岡県支部(石井敬明) 愛知県支部(高見紀雄) 近畿支部(山田昌次) 岡山県支部(三宅秀俊) 広島県支部(藤原忍) 鳥取県支部(石亀靖) 山口県支部(殿井正敏) 香川県支部(水本隆信)

2 事業の概要

〔本部事業〕

(1) 会議の開催 ① 定期総会 明治神宮文化館(3・20) ② 常務理事会 本部事務室他(1・22) 他7回 ③ 広報委員会会議(8・6) 本部事務室

(2) 技術事業 ① 庭園技術連続基礎講座(5・26)(6・30)(7・28)(9・29)(10・27) ② 香川県支部・本部共催講座(6・8) ③ 香川県宇多津町・愛媛県新居浜

市・今治市 ③ 宮城県支部・本部共催 伝統庭園技塾(10・11)(15) 宮城県大和町 覚照寺 ④ 東京都支部・本部共催 パネルディスカッション「これからの庭を楽しむ」(10・13) 千代田区立日比谷図書文化館 大ホール ⑤ 茨城県支部・本部共催講座(10・19) 土浦市 向上庵

(3) 広報事業 ① 「庭園協会ニュース」の発行 第71号(1・20) 第72号(3・15) 第73号(7・31) 第74号(11・30) ② GSSJ ニュース No.12(2・14) No.13(3・13) No.14(4・12) No.15(4・24) No.16(8・29) No.17(10・8) No.18(10・16)

(4) その他 ① 日本庭園協会創立95周年記念シンポジウム・祝賀会 清澄庭園 大正記念館(11・2) ② 各支部活動協力等

〔鑑賞会事業〕

(1) 会議の開催 ① 総会 日本女子大学桜楓2号館(3・23) ② 講演会 龍居竹之介「庭の顔・その裏表」(3・23)

(3) 庭園見学会 ① 春季見学会 静岡県(青山荘、清見寺庭園、浮月楼、臨濟寺庭園など)(5・16) ② 秋季見学会 三重県(諸戸氏庭園、伊奈富神社庭園、北畠氏館跡庭園、城之越遺跡など)(11・14、15)

〔支部事業〕

〔北海道南支部〕

- (1)会議の開催 ①支部総会(1・9)
②新年懇親会(1・19) ③新潟県支部 伊藤春男氏 来道懇親会

- (9・28) 静寂の里④千葉県支部 来道懇親会(10・17) ⑤役員会(12・20)

- (2)技術事業 ①支部講習会 石材のアプローチ(5・26) 静寂の里②支部講習会 水元と笈の製作(6・23、30) 静寂の里③支部講習会 水元と笈廻りの修景(7・21) ④支部講習会 静寂の里水害復旧(9・22)(9・29)

- 〔宮城県支部〕
(1)会議の開催 ①新年会 臨時役員会(2・24) ②宮城県支部発会式(6・15) ③伝統庭園技藝打合せ(7・28) ④役員会(11・12月)

- (2)技術事業 ①伐採作業 仮設道路整備 資材運搬(8・10月) ②伝統庭園技藝(10・11・15)

- 〔栃木県支部〕
(1)会議の開催 ①支部総会および納涼祭(8月) ②来年度へ向けて会員勧誘の会議(12月)

- 〔茨城県支部〕
(1)会議の開催 ①本部評議員会・総会(3・15) ②役員会4回(3・12月) ③支部総会(4・15)

- (2)技術事業 ①向上庵茶会(4・8) 土浦市小野②茨城県支部・本部共催講座(向上庵及び古平氏作庭の庭)(10・19・20) ③技能五輪視察研修(11・23・24) 東京都木場公園

- (3)講演会 ①東京都支部講演会(4・7) ②日本庭園協会95周年式典(11・2)

- 〔埼玉県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会8回(1・11月)

- (2)技術事業 ①泥深庵周辺管理(2・17) いずみ高校②研修会準備(6・15・16) いずみ高校 ④研修旅行(10・5・6) 五箇山・金沢方面④作品発表会(12・8)

- 〔千葉県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会5回(4・3月) ②支部長会及び日本庭園協会設立95周年シンポジウム・祝賀会(11・2) ③支部忘年会(12・1) ④支部総会(4・13) ⑤本部総会(3・20)

- (2)技術事業 ①支部主催庭園技藝(4・7)(5・12)(6・16)(9・15)(10・6)(2・9)(3・9) ②北山杉剪定講習会(7・12) 講師 君和田健二氏(支部会)

- 員) ③文化財庭園管理の現状とあり方(9・2) 講師 小石川後楽園セ

- ンター長 正田弘之氏、常務理事 廣瀬慶寛氏④東京都支部・本部共催 パネルディスカッション「これからの庭を楽しむ」(10・13)

- 〔東京都支部〕
(1)会議の開催 ①幹事会数回(1月・4月) ②理事会(3・6) 本部③本部総会(3・15) ④幹事会5回(6・10月) ⑤納会及び「これからの庭を楽しむ」パネルと打上げ会(11・24)

- (2)講演会 ①「日本庭園と石造美術品」尼崎博正先生「石工の技―創造する伝統」尼崎博正先生、西村金造氏(4・7) ②対談「住まいと庭」に参加 中山章氏(建築家) 平井孝幸氏(支部幹事)(4・13) ③パネルディスカッション「これからの庭を楽しむ」パネラー 高水謙二氏(実業家) 中山章氏(建築家) 正木寛(環境デザイナー) 榊原八朗(ランドスケープ・アーキテクトチャー) 金綱重治(作家) コーディネーター 豊蔵均(編集者)(10・13) 日比谷図書文化館④95周年シンポジウムに参加(11・2)

- 〔神奈川県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会3回(1・12月) ②三役会3回(1・11月)

- ③支部総会・研修報告会(1・27) ⑤本部総会(3・15)

- (2)技術事業 ①庭門研修「庭門を作

- る」(1・27)(2・23・25) ②庭門敷石研修会(4・7) ③パース作成研修会(6・18)(7・23)(8・8)(8・23)(9・3) ④(公社)日本造園学会関東大会・パネル展示、金子副支部長・持田庭盛会会長 パネルディスカッション参加

- (3)見学会 福住氏作庭 三庭園(5・19)

- 〔新潟県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会・新年会(1・16) ②役員会・支部総会(2・24) ③役員会4回(4・9月) ④役員会・田中泰阿弥展反省会(6・25) ⑤役員会・納涼会(8・23) ⑥役員会・県内研修会(11・25・26) 下越地区

- (2)技術事業 ①県外研修(3・3・5) 京都②貞観園工事検討会(7・9) ③初代後藤石水作庭 峯村氏庭園見学調査(10・5・6) ④支部主催伝統庭園技藝(10・16・18) 貞観園

- (3) 田中泰阿弥研究会 ①手紙を読む会 第11回・5・第13回・4まで11回(1・12月) ②田中泰阿弥展(6・8・13) ③田中泰阿弥図録作成発刊中(6月)

- 〔石川県支部〕
(1)会議の開催 本部総会(3・15)

- (2)講習会 自然石・石造物産地の見

- る」(1・27)(2・23・25) ②庭門敷石研修会(4・7) ③パース作成研修会(6・18)(7・23)(8・8)(8・23)(9・3) ④(公社)日本造園学会関東大会・パネル展示、金子副支部長・持田庭盛会会長 パネルディスカッション参加

- (3)見学会 福住氏作庭 三庭園(5・19)

- 〔新潟県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会・新年会(1・16) ②役員会・支部総会(2・24) ③役員会4回(4・9月) ④役員会・田中泰阿弥展反省会(6・25) ⑤役員会・納涼会(8・23) ⑥役員会・県内研修会(11・25・26) 下越地区

- (2)技術事業 ①県外研修(3・3・5) 京都②貞観園工事検討会(7・9) ③初代後藤石水作庭 峯村氏庭園見学調査(10・5・6) ④支部主催伝統庭園技藝(10・16・18) 貞観園

- (3) 田中泰阿弥研究会 ①手紙を読む会 第11回・5・第13回・4まで11回(1・12月) ②田中泰阿弥展(6・8・13) ③田中泰阿弥図録作成発刊中(6月)

- 〔石川県支部〕
(1)会議の開催 本部総会(3・15)

- (2)講習会 自然石・石造物産地の見

- る」(1・27)(2・23・25) ②庭門敷石研修会(4・7) ③パース作成研修会(6・18)(7・23)(8・8)(8・23)(9・3) ④(公社)日本造園学会関東大会・パネル展示、金子副支部長・持田庭盛会会長 パネルディスカッション参加

- (3)見学会 福住氏作庭 三庭園(5・19)

立術(7・7) 村瀬造園、荒谷園芸
圃場 講師支部役員

野村勘治氏

〈近畿支部〉

(3)研修会 施設見学会 ミホミュー

(1)会議の開催 ①支部総会(4・2

ジウム(11・17) 滋賀県甲賀市

0)②役員会(7・26)

〈静岡支部〉

〈岡山支部〉

(1)会議の開催 ①支部総会および研

(1)会議の開催 ①役員会(2・13)

修旅行(2・24、25)京都 旧川

倉敷市②本部総会(3・15)③支

田邸(小島佐一) 北村美術館 天

部総会(3・18)④支部長会(1

龍寺茶室 大安苑(11代小川治兵

1・2)

衛作)②役員会(8・24)

(2)技術事業 ①香川県支部・本部共

(2)技術事業 技能研修 土堀骨組み

催講座(6・8)②全国都市緑化フ

腰石積(4・20)土堀 小

エア(11・10) 鳥取県湖山池

舞(7・28) 土堀ドロ詰(9・8)

会場

土堀屋根 小舞ドロ詰(10・6)

〈広島支部〉

〈愛知県支部〉

(1)会議の開催 ①支部総会(1・2

(1)会議の開催 支部総会(2・16)

7)②本部総会(3・15)③支部

(2)技術事業 ①「第2回石積み講座

長会・95周年記念式典(11・2)

(基礎編)「株式会社や楽共同企画

④役員会・忘年会(12・15)

(3・16)「おしや楽滑資材

(2)技術事業 ①技術講習 石堀

センター 講師 鈴木富幸氏②「庭

(1・13) 20 27 31

園イメージパース講座」(6・23)

2・3 10 17 24 28

(7・28) 講師、高見紀雄氏・今

3・24 28 31 4・14

井佳夫氏③「モデルガーデン制作石

5・30 6・9 16 7・21

積み講座(基礎編)「(9・8)④「モ

8・18 9・15 10・20 1

デルガーデン制作石積み講座(応用

1・17 12・15) *6月終了

編)「(10・13)⑤「第3回石積

予定でしたが、石堀講習会続行中②

み講座(応用編)「株式会社や楽共同

炭焼き終了(2月末より4・29)

企画(11・9)「おしや楽常滑

支部会員有志③香川県支部・本部共

資材センター 講師 鈴木富幸氏

催講座(6・8)④

(3)講演会 「日本庭園のコンセプト

③見学会 ①閑谷学校石積(シン垣)

とデザイン」(11・17) 名古屋城

修復の見学(2・2)

二の丸庭園 名古屋市能楽堂 講師

〈鳥取支部〉

(1)会議の開催 支部総会(4・2

0)

〈山口支部〉

(1)会議の開催 ①幹事会 4回(1

10月)②支部総会(7・27)

(2)見学会 大北望氏作庭庭園(2・

23)②4) 姫路市

〈香川県支部〉

(1)会議の開催 ①支部総会(3・9)

②本部総会(3・15)③役員会4

回(4)6月)④支部長会(11・

2)

(2)技術事業 ①普通寺フラワー&ガ

ーデンフェスタ2013(5・18

〜19)②香川県支部・本部共催講座

(6・8)③坂出市、今治市他

(3)その他 95周年記念シンポジウ

ム(11・2)

以上の報告に続いて決算報告と監査
報告が行われた結果、満場異議なく
了承、第一号は可決した。

○第二号議案「平成二十六年事業
計画、予算説明」

計画説明Ⅱ廣瀬慶寛常務理事
予算説明Ⅱ高橋康夫常務理事

平成二十六年事業計画の概要

「本部事業」

(1)本部事業の推進 ①「一般社団法

人」が認定され、その主旨である公
益目的事業を、より積極的に展開す
る。具体的には、ホームページの内
容を充実させ、庭園協会の活動の意
義と魅力を広く一般に周知させ、会
員の増加と一般参加の機会を増やす
そして継続事業として、鑑賞会の庭
園趣味の普及、庭園技藝、若手技術
者の育成、海外国際活動への参加等
の、活動を新たな意識で進めて行く。

②各支部との連携を図るために本部
支部共催の講演会、見学会等を主催
し、地方性を尊重した上で、その独
自性の理解を深め、一般参加者への
庭園技術及び庭園趣味の普及を図る。
③日本庭園協会賞、奨励賞を、贈呈
することにより、庭園関係で貢献す
る専門家に対して顕彰の機会を与え
る。④特例であるが、宮城県支部主
催の「東日本大震災復興記念庭園」
の築庭事業に対して、庭園協会とし
てその意義を尊重し、積極的に事業
の推進を図る。

(2)総会等の開催 定期総会(3・

20) 東京明治神宮 文化館

(3)総務事業 各役員会の開催(常務
理事会は年10回、理事会は年2回、
支部連絡協議会は年2回を予定)

(4)鑑賞研究事業 ①村山吉廣氏講演
会「中国の庭園とその詩文」(3・1

5) 日本女子大学校楓2号館②鑑賞
研究部連続講演会(4)7月の最終

日曜日) 講師 龍居竹之介名誉会長
③春季見学会(6月上旬)京都市方面④
秋季見学会(11月中旬)

(4) 技術事業 ①若手向け庭園技術
連続基礎講座開催(5・11

6・8 7・13 8・10

9・14) ②文化財指定庭園保
護協議会総会参加(6・5～6)

③宮城県支部・本部共催 伝統
庭園技塾(10・11～15)

「東日本大震災復興記念庭園築
庭事業」宮城県大和市 覚照寺

④山口県支部・本部共催講座
講演・見学会(11月)下関市、
山口市

(6)広報事業 ①庭園協会ニュースの
発行 第15号(1月31日発行)を

はじめ年間4回発行予定②GSJミ
ニ・ニュースの発行 全会員への葉

書通信 毎月発行(事業計画のない
月は除く)③協会機関紙「庭園」復刊

第10号の刊行(3・20予定)

(7)国際活動事業 北米日本庭園協会
(NAJGA)との提携文書調印式に当

協会から数名出席予定(10・16
～18)

〔支部事業〕
〈北海道南支部〉

(1)会議の開催 ①支部総会・懇親
会・ブロック会議(1月) ②支部長会

議(2月) ③支部役員会(3月 12

月)④本部総会(3月)

(2)技術事業 ①四阿製作及び護岸
(5月) ②函館緑と花のフェステイ

バル③燈籠製作
(3)見学会 観楓会(10月)

〈宮城県支部〉

(1)会議の開催 ①支部役員会 決算
報告 伝統庭園技塾の準備予定打合

せ(1・5) 覚照寺②反省会(11
月) ③忘年会(12月)

(2)技術事業 ①チェーンソー講習会
(1～4月) 伐採作業・伐採木の製

材・作業小屋の製作②既存池のドロ
上げ・仮設道路整備(4～8月) ③

資材運搬(8～10月) ④伝統庭園
技塾(10・11～15)

〈栃木県支部〉

(1)会議の開催 支部総会(3月)
*各支部の事業へ参加し、会員勧誘を

中心に活動していく
〈茨城県支部〉

(1)会議の開催 ①支部長会(2・1
5) ②支部役員会4回(3～12月)

③本部評議員会・総会(3月) ④支
部総会(4月)

(2)技術事業 ①向上庵測量(9月)
②庭園視察(11月)
*本部鑑賞会や他支部の事業にも積

極的に参加する
〈埼玉県支部〉

(1)会議の開催 総会・新年会(1・
26)

(2)技術事業 ①泥深庵周辺管(2・
23) 県立いずみ高等学校②研修会

(5・31～6・1) (8・23～2
4) 県立いずみ高等学校

(3)見学会 研修旅行(10・4～5)
〈千葉県支部〉

(1)会議の開催 ①支部総会(4・1
2) ②役員会4回(7～1月) ③平成

二十六年事業報告・忘年会(12・
8)

(2)技術事業 ①講習会(青年部)
(5・18) 他支部との交流②支部

主催 庭園技塾(6・15) (10・
12) (3月中旬) ③茅葺き屋根葺き

勉強会(2月中旬)
(3)見学会 視察旅行(11・16)

18) 支部間交流を計画
〈東京都支部〉

(1)会議の開催 ①支部連絡協議会
(1・25) 宮城県②支部長会(2・

15) ③幹事会(2・22) ④理事
会(3・5) ⑤本部総会(3・20)

⑥納会(11月) *例年と同じく2
か月に1回幹事会を予定

(2)技術事業 ①パネルディスプレイ
コンテスト(春季) ②講演会予定(秋

季) ③伝統庭園技塾参加(10・1
1～15)

〈神奈川県支部〉

(1)会議の開催 ①役員会(1～11
月) ②支部総会・交流会(3・7) ③
本部総会(3・20)

(2)技術事業 ①庭園研修会(4・8)

(6・10) (8・19) (10・7)

*4回のうち1回を見学会の予定
〈新潟県支部〉

(1)技術事業 ①支部主催伝統庭技塾
勉強会 県外研修会、県内研修会、

企画展、田中泰阿弥研究会・手紙を
読む会
〈石川県支部〉

(1)会議の開催 本部総会(3月)

(2)技術事業 露地・茶室・喫茶の心
得講習会(6月頃)

(3)見学会 施設見学会(10月頃)
近県施設
〈静岡県支部〉

(1)会議の開催 支部総会及び研修旅
行(3・23～24) 丹波及び竹田城

(2)技術事業 土堀(1・12) (2
2) *視察・技能研修会、会員の希

望により随時開催
〈愛知県支部〉

(1)会議の開催 支部総会(1・25)

(2)技術事業 第4回石積み講座(応
用編) おしや楽共同企画(3月) 講

師 鈴木富幸氏 支部員
〈岡山県支部〉

(1)会議の開催 支部総会(1・13)

〈広島県支部〉
(1)技術事業 ①石積技術講習・閉谷
学校石堀制作②炭焼き(4月以降)

〈島根県支部〉

(1)会議の開催 支部総会

(2)その他 他支部との交流、情報交換

〈山口県支部〉

(1)会議の開催 ①幹事会5回(2/11月) ②支部総会(5月)

(2)技術事業 山口県支部・本部共催講座(11月) 下関・山口

〈香川県支部〉

(1)会議の開催 支部総会(5・17)

(2)見学会 庭園見学会(7月)

(3)その他 庭園シンポジウム(1・2・3・4) 愛媛県

○第三号議案 「一般社団法人への移行申請完了報告

趣旨説明Ⅱ望月敬生常務理事

本部と支部のあり方及び会費納入方法の説明

「評議員会」を「全国評議員会」

に改めて新定款に定め、これまでの「支部長会」は廃止して、新たに「日本庭園協会全国支部連絡協議会」を、

発足させる。

審議の結果、原案のとおり承認された。

また、「支部通帳名義変更のお願

い」平成二十六年一月二十六日付新法人移行に伴い、各支部銀行通帳

の名義変更を、お願いいたします。

●現在 (社)日本庭園協会○○○支部

↓●変更後 日本庭園協会○○○支部とし、頭の「(社)」や「社団法人」

を外してください。※銀行に相談したところ「(社)」を、はずす名義変更

の場合、謄本は必要ないとのこと。

日本庭園協会は、一月六日付で

「社団法人」から「一般社団法人」へ移行しましたが、それと同時に「一般社団法人」の法人格は本部のみで、

各支部は任意団体という位置づけに変更となりました。(支部まで「一般社団法人」とするためには支部から

も申請書類提出及び会計を本部に統一させる必要があり、支部活動の独自

性・自由性を優先のため)

そのため今年から各支部の正式名称はすべて「日本庭園協会○○○

支部」となります。しかしながら、

名義から「(社)」の文字が消えるだけで、支部と本部の活動は、今までと

全く変わりませんので、今後ともますますの支部活動を、お願いいたします。

○第四号議案 「役員改正の件」

趣旨説明Ⅱ望月敬生常務理事

評議員鈴木直衛氏ご逝去と、評議員 坂勝氏、新藤志延氏、越智将人

氏の新任。

審議の結果、原案のとおり承認された。

○第五号議案 「東日本大震災復興記念庭園築庭事業」

昨年、東北支部の解散の後、4月に宮城県支部が発足いたしました。

平成二十五年度に、5ヶ年計画の初年度として、この築庭事業が行われました。会員の多くが参加され、第

一段階が見事に出来ました。しかしながら、素晴らしい企画であります

が、ボランティアだけでは済まない事業であることが、常務理事会で協

議され、その結果①この築庭事業を、日本庭園協会の今までの継続事業で

ある「伝統庭園技塾」として、宮城県支部・本部共催とし、全会員に参

加を呼びかけ、技術習得の場として、参加費を募り、本部からも活動を助

成する。②この築庭事業では、ボランティアによる作業、持ち寄りの材

料等の他に、重機等の使用も不可欠であり、様々な経費がかかる。

この築庭事業の資金協力として、全会員へ、一口五千円の寄付を、募

る。

その結果、満場一致で承認された。

○第六号議案 「総会議決事項の委任の件」

趣旨説明Ⅱ金子直作会長

総会議決事項の、常務理事会への委任が可決された。

平成26年度 事業計画・収支予算の補正及び特別会計・役員改正に関する件。

○その他

奨励賞授与式 田中徳夫氏

講演「近作を語るー作庭とアートとの融合」甲府にあるギャラリーにて

の季節による内装飾り付けとアート関係者との交流について。甲府銀座

のイタリアンレストランの庭で樹海を表現。

総会は、青木美樹子副会長の閉会の辞で無事終了した。引き続き会場

を移して懇親会が開かれた。